
モニター 侍を殺した姫君

恒

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

モニター 侍を殺した姫君

【Nコード】

N1064G

【作者名】

恒

【あらすじ】

ある地方都市で起きた猟奇事件には続きがあった。二度目の殺戮キルが開始され、余興であったものは静寂の千蘭へと発展していく。殺戮キル中毒者たちの狼煙は上がった。

一 番 目

近未来的なデザインの高層ビルの屋上で、ヘリポートをはさんで立つ二人の異人。やや縮れた金髪を腰元まで伸ばし、西洋の皇族のような純白のドレスを身にまとった気高き貴婦人は、およそ三十メートル先の、漆黒の軍服をまとう大柄の東洋人の男がいた。こちらは念じるように目をつむっている。貴婦人は腰元から一本のサーベルを引き抜く。気流の変化を感じ取った男は背に負った大振りの刀を抜き放ち、同時に駆け出した。ふた筋の閃光が交差し、双方の位置が入れ替わる。

間もなく、男の肩口から腰元まで朱線が入り、体液が噴き出し、崩壊した肉体がその場に落ち伏せた。

夫人は刀を戻し、笑った。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1064g/>

モニター 侍を殺した姫君

2010年10月21日21時24分発行